

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		埋蔵文化財調査事業		課名	文化財保護活用課	事業No.	291
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす			
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等			文化財保護法				
			飯田市埋蔵文化財事前調査取扱要綱				
事業目的	対象	埋蔵文化財包蔵地					
	意図	国・県・市・個人及び民間事業者の土木工事等において、十分な保護措置を講じます。					

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		<ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等に係る調査 6件 (妙前遺跡、観音原遺跡、切石遺跡、内御堂東遺跡、久保尻遺跡、恒川遺跡群) 県事業に係る調査 1件 (座光寺城遺跡等) 市事業に係る調査 0件 市事業に係る報告書の作成 2件 (西浦遺跡、下の原A遺跡) 民間開発に係る報告書の作成 1件 (久保尻遺跡) 	<ul style="list-style-type: none"> 個人住宅等に係る調査経費 県事業に係る調査経費 市事業に係る調査経費 民間開発に係る調査経費 会計年度任用職員人件費 その他の経費 	2,106	496	3,446	757	5,203

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	埋蔵文化財包蔵地の相談・照会件数	件				301	300	542	300	344
	文化財保護法に基づく届出等件数	件							280	250
	保護措置(立会調査)実施件数	件							240	234
	記録保存された埋蔵文化財包蔵地	件							10	6
	発掘調査報告書の累計数	件							309	313
	保護措置が円滑に行われなかった数	件							0	1

2年度決算(千円)	予算額		23,557	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		12,008	(国) 国宝重要文化財等保存整備費補助金 (1/2)						
	財源の状況	国庫支出金	1,849	(そ) 埋蔵文化財調査受託事業費収入						
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	5,950							
一般財源		4,209								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	1	2,108	2,106	埋蔵文化財調査事業費(補助)
2	1	10	5	3	12	1	3,970	1,721	埋蔵文化財調査事業費(単独)
3	1	10	5	3	13	2	2,681	496	埋蔵文化財調査事業費(県)
4	1	10	5	3	13	3	3,611	2,482	埋蔵文化財調査事業費(その他)
5	1	10	5	3	1	3	11,187	5,203	会計年度任用職員人件費
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 様々な手法で周知を重ねてきたことにより、概ね適正に文化財保護法に基づく手続きが行われています。 遺跡地図の改訂を行ったことにより、保護事業が適正化されました。 更に法令の周知を徹底するとともに、埋蔵文化財の存在や価値を広める必要があります。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 現地見学会や報告会等の開催により、埋蔵文化財包蔵地の存在と価値を市民に周知します。 次回の遺跡分布範囲の見直しに向け、調査の成果を蓄積します。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護法の手続きについて、引き続き関係機関と連携し、事業者および市民に周知を徹底します。 埋蔵文化財包蔵地に関する情報発信を継続します。 各種開発に伴う発掘調査や調査後の報告書作成を行い、遺跡を記録保存します。 							